

	件名	市民の声（要旨）	市の回答（要旨）	所管課等	受付日	回答日
1	地域包括支援センター	介護家族として地域包括支援センターを利用した際、道が狭くて場所もわかりにくく、バスを利用しても行きにくい場所でした。もう少し交通の便がよい場所（例えば三日市駅、フォレスト三日市内など）にあるとありがたいです。移転を検討してください。 今後、自身が地域包括支援センターを利用する世代になるので、検討をお願いしたいです。	地域包括支援センターの交通の便がよい場所への移転についてですが、現時点では対応することが困難です。 しかし、地域包括支援センターに迷わず到着できるように、令和6年度にセンター近くに案内看板を設置いたしました。また、センターに行くことが困難な場合等には、訪問や電話などでもご相談可能です。	地域福祉高齢課	R7. 4. 4	R7. 4. 9
2	自治会隣接の空き地 除草	空き地の管理について、現状防草シートの雑草抑制を施工済みですが、劣化がひどくこれからの季節経過で背丈が100 cmを超える期間もあり、すぐ雑草でボウボウの状態となります。防犯上の観点から新小学校児童が隠れてしまう初夏を迎えることとなります。 つきましては、用地登記管理者へ雑草の除草依頼をする際どのような連絡手続きを自治会から連絡させて頂いたらよいでしょうか。	通学児童の安全面や防犯上の観点から、適正な管理の一環として除草をお願いしたい旨、貴自治体から所有者に対し、現況写真や位置図等を添えて文書にて依頼することが考えられます。 なお、所有者へ送付する文書の内容について確認の必要がございましたら、市役所4階まちづくり推進課までご相談ください。	まちづくり推進課	R7. 4. 7	R7. 4. 11
3	ジェンダーギャップ統計	ジェンダーギャップ統計（河内長野市）と大阪府下における市の相対的順位を教えてください。 大阪府のホームページを見て詳細を知りたくまりました。	本市男女共同参画計画に基づき、調査実施している「女性登用状況資料」（市ホームページ掲載）をご案内します。 (https://www.city.kawachinagano.lg.jp/soshiki/34/2962.html) また、内閣府男女共同参画局が作成している、本市職員の男女間給与差異や男女別の育休取得率などの状況をまとめたホームページをご案内します。 (https://www.gender.go.jp/policy/suishin_law/index.html) 大阪府下における本市の相対的順位の状況をまとめた資料がなく、今後も大阪府との連携を推進いたします。	人権推進課	R7. 4. 7	R7. 4. 14
4	某事業者河内長野工場 跡地	某事業者は2025年を以って完全閉鎖、移転と聞き及んでいます。移転後の跡地についてはどのように活用するのか教えてほしいです。 同社が移転するのは非常に残念であると同時に市税収入の減少についても気がかりです。 某関係会社も一緒に移転するようですが、行政の失態としか思えません。	某事業者河内長野工場の跡地活用については未定であると聞いています。移転後の跡地についてはまちづくりに寄与する活用を図っていくことが、今後重要であると考えており、現在、協議を進めているところです。 本市では現在、旧赤峰市民広場や高向・上原地区等の産業用地化を進めており、これらの取り組みを通じて、事業者の市外移転を防ぐとともに税収の確保を図りたいと考えています。	産業観光課	R7. 4. 7	R7. 4. 25
5	子ども見守り隊	見守り隊の方も高齢化が進み厳しくなって来ています。財政面もあるでしょうが、他市の様に見守り隊隙間バイトで対応するのも検討する必要があるかもしれません。	このたびはご意見・ご提案をいただきありがとうございます。いただきましたご意見につきましては、関係各課と共有させて頂き、今後の施策の参考とさせていただきます。	市民窓口課	R7. 4. 7	R7. 4. 16

6	道路の補修	国道、府道、市道に関わらずアスファルが割れていて少し危機感があります。 なるべく早く全般的に補修をお願いします。	本市の管理している市道について、舗装調査結果に基づき傷んだ舗装の修繕計画を中期的に立案し修繕工事を実施しています。今後も計画的に修繕工事を行っていきたいと考えております。 また国道、府道につきましては、道路管理者である富田林土木事務所へご意見を報告させていただきます。	道路課	R7. 4. 9	R7. 4. 18
7	市議会議員の補欠	市議会議員の欠員数は現時点で2人ですが、補欠選挙の予定はありますか。	公職選挙法において、市議会議員補欠選挙の執行事由が ①議員の欠員数が議員定数の6分の1を超えるに至ったとき ②6分の1を超える欠員には至ってはいないが同一の地方公共団体の他の選挙（本件では市長選挙）が行われるとき と定められているため、議員定数が18人に対し欠員数が2人の現状ではすぐに市議会議員補欠選挙は執行されません。 また、次回市長選挙（令和10年度執行予定）の前に市議会議員一般選挙（令和8年度執行予定）があるため、市議補選は執行されない場合があります。	選挙管理委員会事務局	R7. 4. 10	R7. 4. 15
8	自治会活動	どの地区も役員のなり手がいない又役員するのが嫌だから自治会に加入しないという問題が年を追うたび増加傾向になってきていると感じます。少子高齢化もあり地方自治法の改正を含めて自治会のやり方を変えないといけないと強く感じています。 ボランティア活動みたいな感じで各家庭も仕事しながら役員になったらかなりハードです。それに役員をした事のない自治会会員に色々言われ辛い思いをしているのが現状です。 個人的な意見として自治体から数人任命してその方に常駐でしていただく。ボランティアではなくある程度の報酬を出す。でないとなり手が段々いなくなります。 自治体が入って運営しないと今後益々厳しくなると思います。	近年、各地で大規模災害が頻発する中、身近な住民同士が繋がり、支え合う地域コミュニティの役割、重要性が再認識されています。 一方で、ご指摘のとおり、少子高齢化の進行や核家族化、共働き世帯の増加など、住民のライフスタイルは多様化しており、従来の自治会のあり方についても、見直しが求められる時代となっております。役員の担い手不足や負担の増大といった課題につきましては、市としてもその現状を認識しているところです。 ご提案いただきました「ボランティアではなく報酬を設けてはどうか」とのご意見につきましては、一部の自治会において、役員報酬を規約に定め、実際に運用されている事例もございます。報酬制度の導入につきましては、地域の実情や会員の合意に基づき、各自治会のご判断で運営いただくことが適切と考えております。 市といたしましては、自治会活動の支援の一環として、「自治会ハンドブック」の作成・配布をはじめ、役員の負担軽減に向けた事務作業の簡素化、行事の見直し、班や組の再編成など、各地域の実情に応じた運営の工夫についてもご提案させていただいております。 今後とも、地域で暮らす皆さまのつながりを大切にしながら、地域の皆さまと行政が協力し合い、住み良いまちづくりを推進していけるように努めてまいります。	市民窓口課	R7. 4. 10	R7. 4. 15
9	長野北高校の跡地	廃校になり日にちが経ちますが利用する方法は決まりましたか。 私の母校なので尚更気になります。是非教えて下さい。	現在、市では、赤峰市民広場の産業用地化後に伴う短期的なスポーツ施設整備と、将来的なスポーツ振興及びまちづくりと連動した中長期的なスポーツ施設再編について、市内部で検討を進めております。 そのような中で、大阪府教育庁から長野北高校跡地を購入することも視野に入れながら、施設整備を検討しているところです。 施設整備等の具体化にあたっては、総合計画や都市計画マスタープランなどとの連動や財源的な裏付けも検討していく必要があることから、市全体の成長戦略と捉えて、具体的なロードマップを策定してまいります。 https://www.city.kawachinagano.lg.jp/soshiki/47/99208.html	文化・スポーツ活性課	R7. 4. 10	R7. 4. 17

10	印刷機や紙折り機	以前、キックス等で簡易印刷機を借りて、資料等を印刷していましたが、数年利用していません。 今でも、簡易印刷機や紙折り機を定額で借りることができるかはありますか。	河内長野市には印刷機（リソグラフ）等を利用していただける施設が次のとおり2施設ありますので紹介いたします。 ①市民交流センター 印刷費用 製版1枚につき60円 印刷100枚ごとに30円を加算 紙折り機は、ありません。 ②かわちながのボランティア・市民活動センター（イズミヤゆいテラス内） 印刷費用 製版1枚につき40円 印刷100枚で10円以降50枚毎に10円 紙折り機、紙揃え機ともに無償でお使いいただけます。	社会教育第1課	R7.4.12	R7.4.15
11	単身者用所帯住宅の建設	当市は、府下で一番の高齢化が進み、家は有っても単身者所帯も多く、高齢者は独り暮らしで不安な日常生活を送っている方も少なくありません。民営のホームは高額なため、行政は時代を先取りして看護師等常駐の「市営のワンルーム住宅（風呂と食堂付）30戸」位の建設を提案します。 実施にあたっては、条例を制定し、空き家対策としても、本人が管理出来なくなった時も考慮に入れ「市と契約」し市役所は、新婚さん等若い層に該住宅を低額で賃貸契約の斡旋をすることを提案します。	現在、本市が運営する市営住宅では高齢・単身世帯向けの住宅も含め、年2回の募集を行っている状況です。また、市内の府営住宅も合わせ、需要に見合った戸数が用意されていると考えております。 一方で、本市の市営住宅は、いずれも建築してから20～30年が経過しており、建物全体の大規模修繕をはじめ、施設の維持管理に多額の費用を要している状態です。ご提案の内容は本市の財政面や運営面から鑑みるに、現状では実現困難と思われますが、引き続き高齢福祉担当課と連携しながら、高齢の方の住まいに関する支援を行ってまいります。	都市企画課	R7.4.14	R7.4.17
12	環境開発	現在の河内長野は健康推進施設が少ないように感じます。スポーツクラブはあるのですが、スタジオレッスンという、地域の方と関わりながら楽しく通えるところがなくて、すごくもったいないと思っています。 そこでそのような施設を河内長野に新設していただけたらなと思いました。 年の差関係なく、地域の方ともコミュニケーションがとれるし、健康を維持、健康に興味をもつ人も増えてくるはずなので益々栄えると思います。	お問い合わせにありました、健康推進施設に関しての貴重なご意見につきましては、課内及び関係課に共有の上、今後の施設運営のための参考とさせていただきます。	文化・スポーツ活性課	R7.4.15	R7.4.17
13	国道170号線（外環）拡張	天野山トンネル～和泉市のある地点まで2車線ですが、4車線に拡張する計画はあるのでしょうか。この付近は走行しにくいのでできれば早急に4車線にして頂けるように府、国へ働きかけをお願いいたします。	ご意見をいただいております天野山トンネル付近における国道170号（外環状線）の4車線化につきましては、日頃より本市からも管理者である大阪府へ要望しており、大阪府からは、昨年6月に全線開通した国道371号バイパスの影響や今後の交通状況も踏まえ、必要な対策を検討していくと聞き及んでおります。 本市におきましても、付近の交通量は今後増加していくと見込んでおり、引続き大阪府に対しまして4車線化についての要望を継続してまいります。 なお、和泉市内にかかる国道170号（外環状線）の4車線化につきましては、申し訳ありませんが、今回のように和泉市役所か、管理者である大阪府鳳土木事務所にお問い合わせください。	まちデザイン課	R7.4.22	R7.4.24

14	南海河内長野駅のエスカレーター設置	千代田駅、近鉄河内長野駅のそれぞれプラットホームにはエスカレーターが設置されていますが、どうして南海河内長野駅には設置されていないのでしょうか。 バス乗り場、ショップ南海側にはエスカレーターがあります。南海に働き掛けて河内長野駅プラットホームにエスカレーター設置をお願い頂きたいです。	ご指摘のとおり、河内長野駅においては、現在、駅の改札口からホームまでの移動手段として、近鉄ではエレベーターとエスカレーターの両方を設置されている一方、南海ではエレベーターのみが設置されています。 河内長野市では、平成 14 年 3 月にバリアフリー法（高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律）に基づく基本構想を策定し、面的かつ一体的なバリアフリー化の方針を示してまいりました。 同構想では、河内長野駅から河内長野市役所に至る徒歩圏を重点整備地区と定めて、南海・近鉄河内長野駅においては、「改札口からホームへの段差解消」を目的として、「エレベーター整備による対応」が明記されており、これに基づきエレベーターを整備してまいりました。 エスカレーターの設置につきましては、駅舎の構造上の制約や予算面などから直ちに実現することは難しいと考えられますが、このようなご意見をいただいたことは、事業者にも共有させていただきます。	まちづくり推進課	R7. 4. 22	R7. 5. 19
15	里道	里道に鉢など置かれていますが、なぜ市の土地なのに撤去など徹底指導しないのでしょうか。	ご意見のありました里道敷(法定外公共物)の現状を調査し、占有物が通行機能の支障となっているため、河内長野市法定外公共物管理条例第 3 条(行為の禁止)に抵触するものであることを確認しましたので、占有物の撤去等に関する協議を行ってまいります。	道路課	R7. 4. 27	R7. 5. 9

※公表している市からの回答内容及び担当課名については、原則回答時点のものであり、現在の状況とは異なる場合がありますのでご了承ください。